

令和4年2月9日

社会福祉法人 函館一条
利用者・保護者・関係者各位

「ワークセンター一条」及び「グループホームかみゆのかわ」における、
新型コロナウイルス感染者発生に関して

2月9日、社会福祉法人函館一条が運営する通所事業所ワークセンター一条 及び 共同生活援助事業所グループホーム一条（住居名；グループホームかみゆのかわ）において、利用者1名の新型コロナウイルス感染者が確認されました。感染経路は不明です。

経緯に関しては、当該利用者は GH かみゆのかわに入居し、日中はワークセンター一条に通っている利用者です。送迎バスを利用しています。

当該利用者は、今朝2月9日早朝に発熱し、そのままセンターには通所せず、GHで静養していました。GHでは、その時点から職員は防護服等を着用し、GH内はできる限りゾーニング等の環境整備を行い、住居内の感染予防に努めました。また、当該利用者は防護服着用の職員付き添いで、発熱外来を受診し、PCR検査を受け、15:00頃に陽性との連絡を受けました。当該利用者をご本人の状況等も勘案し、2月10日に入院予定となっております。（9日は、当該GHの他入居者全員GH待機とし、ワークセンター一条に出勤した方はおりません）

ワークセンター一条に関しては、すぐに利用者の全ご家庭に電話連絡をし、できる限りの情報を伝えております。また、現在のところ函館市保健所からの指示はありませんが、感染リスクを考え、開所予定でした2月10日（木）と12日（土）も急遽閉所と致します。今後もどのような状況になるか予想がつかない部分がありますので、動向を見ながら慎重に対応をしていきたいと考えております。

社会福祉法人函館一条では、今後も速やかに情報をお伝えしていきます。改めて利用者、ご家族の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

誰が感染してもおかしくないこの状況において、このたびの感染者・濃厚接触者の発生に関するいわれなき差別や誹謗中傷、いたずらに個人情報を詮索する行為等は是非とも慎んでくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人 函館一条
理事長 尾形 永造

ワークセンター一条
管理者 木田 祥平